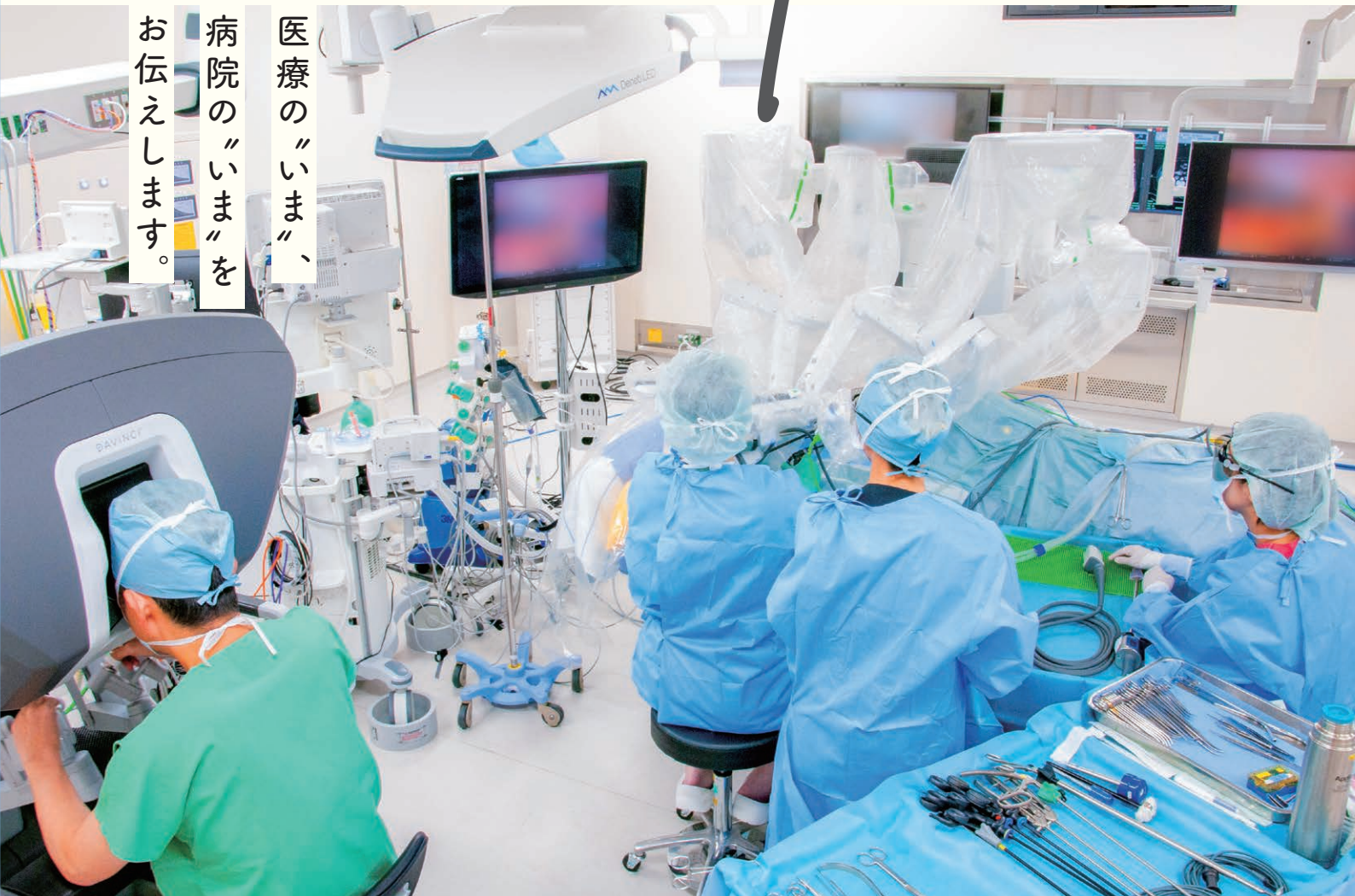


connect

[コネクト]

第3号

令和4年7月



医療の“いま”、
病院の“いま”を
お伝えします。

特集 泌尿器科 循環器内科

- [専門外来紹介] 無呼吸・いびき外来
- 画像検査予約オンラインシステムのご案内

つながる医療 つながる生命



公益社団法人昭和美 IMAKIIRE GENERAL HOSPITAL

いまきいれ総合病院

特集① 泌尿器科

4月より常勤医師が増員となり、4名体制となりました
泌尿器科をご紹介します。

入職医師の紹介

入職 医長
上野 貴大 医師

今年4月に入職しました。いまきいれ総合病院での勤務は初めてです。スタッフは協力的でとても働きやすい環境で感謝しております。泌尿器疾患全般に対応可能で、特にロボット手術に力を入れております。泌尿器科疾患でお困りの方は遠慮なく相談いただけますと幸いです。鹿児島の地域医療に貢献できるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。

入職 科長
水間 浩平 医師

当院での勤務は約8年ぶりとなります。以前は現部長の立和先生と腹腔鏡手術の立ち上げを行いました。その後は指宿医療センター、鹿児島医療センター、今村総合病院に赴任し幅広い分野に対応できるよう研鑽を積んでまいりました。近年は泌尿器癌に対する新規治療薬が増えてきており、手術も腹腔鏡からロボットに移行しており目まぐるしく治療方針が変わってきていますが、常に患者さまそれぞれに対して最善の治療が何か考えていきたいと思っています。

入職 廣畑 ゆき子 医師

当院で初期研修した際、当科の専門性と多様性に惹かれ、鹿児島大学泌尿器科に入局しました。まだまだ駆け出しの私でも「女性医師希望」とご指名いただくことがあります。泌尿器科という男性のイメージが強く、女性にとっては受診しづらい診療科です。女性の受診ハードルが少しでも下げられたいなと思っています。当院は、各診療科、部門どうしの垣根が低いためフレキシブルな対応ができ、それが患者さんファーストの治療に繋がっている印象です。これからも患者さんに寄り添った診療を心がけてまいりますので、宜しくお願いいたします。

部長
立和 得志

治療の特徴

新病院移開院時に手術支援ロボットダヴィンチサージカルシステムが導入となり、2021年3月から前立腺癌に対しロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術を、6月より腎癌に対しロボット支援腹腔鏡下腎部分切除術を開始しました。当科では以前より、体に負担の少ない腹腔鏡手術に力をいれていましたが、ロボット手術という新たな選択肢が増えました。

手術

泌尿器癌に対する内視鏡手術が多いのですが、前立腺肥大症に対する経尿道的前立腺核出術(TUEB)や女性の骨盤臓器脱に対する腹腔鏡手術、尿路結石に対する経尿道的手術等、良性疾患に対しても幅広く治療しています。



薬物療法

近年、泌尿器癌は新たな抗癌剤、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬、及びそれらを組み合わせる治療が出現し、ガイドラインも複雑化しています。多種多様な副作用にも迅速かつ専門的に対応できるという総合病院の特性を活かし、新たな薬物療法も積極的に導入しています。



医療機関のみなさまへ

休診日はなく、午前中は月～金で外来しております(月、水は午後も)。予約制ではありますが、急ぎで診察が必要な場合は、直接外来担当医師にご連絡いただければ、早急に対応させていただきます。

部長 立和 得志

- 日本泌尿器科学会
泌尿器科専門医、指導医
- 日本泌尿器内視鏡学会
泌尿器腹腔鏡技術認定医
- 日本がん治療認定医機構
がん治療認定医
- 医学博士(鹿児島大学)

科長 水間 浩平

- 日本泌尿器科学会
泌尿器科専門医、指導医
- 日本泌尿器内視鏡学会
泌尿器腹腔鏡技術認定医
- 日本内視鏡外科学会
技術認定医(泌尿器腹腔鏡)

医長 上野 貴大

- 日本泌尿器科学会
泌尿器科専門医、指導医
- 日本泌尿器内視鏡学会
泌尿器腹腔鏡技術認定医
- 日本内視鏡外科学会
技術認定医(泌尿器腹腔鏡)
- 日本がん治療認定医機構
がん治療認定医

医師 廣畑 ゆき子

特集② 循環器内科

当院は、整形外科・外科系の患者さんが多い総合病院として、県内で広く知られていると思いますが、循環器内科の当院での歴史は古く、非常勤医師時代を経て常勤医師1人から2人、3人と徐々に増え、現在は常勤4人体制で循環器診療を行っています。昨今の高齢化を反映して心不全患者が増えてきていることを実感していますが、有症状の方はもちろん、症状の

ないリスクの高い方をいかに、拾い上げ診断していくかが、ひきつづき課題として挙げられます。例えば、糖尿病合併患者さんにおいて、無症候性の虚血性心疾患が進行する患者さんも多く、注意を要します。問診・身体所見は当然重要ですが、画像検査で視覚的に捉えることは、私たち医療者のみならず、患者さん側にとっても、より有用であると思われます。

画像検査

各画像の検査を以下に紹介いたします。

エコー検査

2019年からは心エコー件数は年間3,000件を超えるようになり、年々その役割は増えています。ルーチンの心エコー以外にも、ストレインエコーを用いて、化学療法前後GLS(global longitudinal strain)やアミロイドーシスでの心機能評価を行っています(図1)。また、脳塞栓の塞栓源検査としてコントラストエコーや経食道心エコーによる精査、労作性呼吸困難の精査として運動負荷心エコーなどが施行可能です。

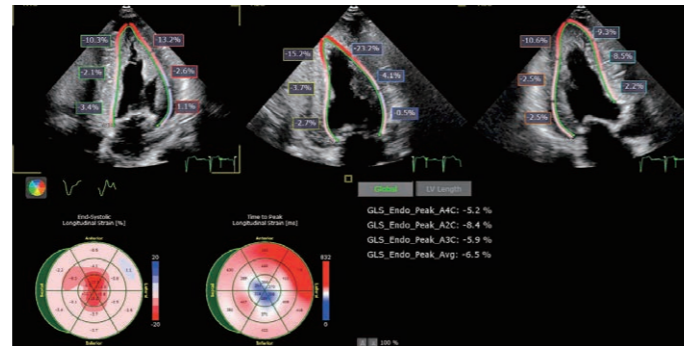


図1. 90代、男性。左室基部のlongitudinal strain低下(apical sparing)を認めた。他の所見も併せて、心アミロイドーシスの診断となった。

心臓CT

虚血性心疾患に関する画像モダリティは、新病院となって飛躍的に向上しました。心臓CTは320列となり、有意狭窄の他、プラーク性状にも迫ることが可能となり、また血管石灰化のある症例には、石灰化を除去した画像(サブトラクションCT)での冠動脈形態の評価が可能となりました(図2)。ステント症例の内腔評価にも応用しています(図3)。

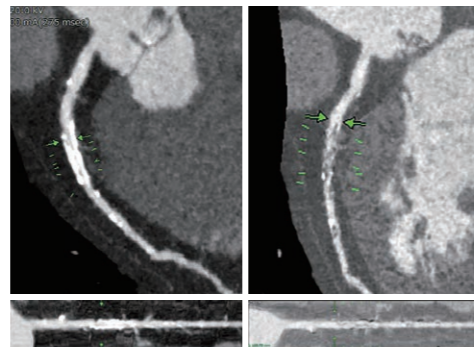


図2. 80代、男性。整形外科術前の検査で、左前下行枝の近位部に石灰化を認めた(左図)。サブトラクション処理により内腔が保たれていることが確認され(右図)、保存的加療の方針となった。

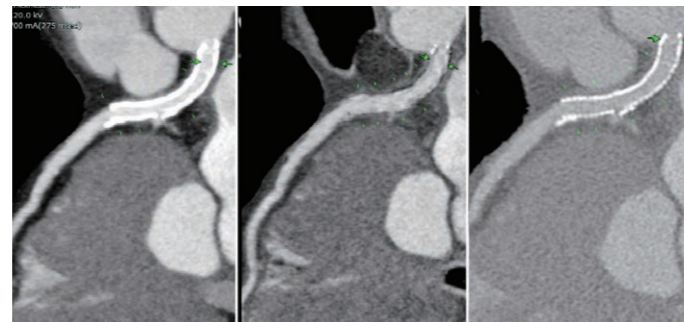


図3. 80代、男性。7年前に左主幹部～前下行枝近位にステント留置(左図)。サブトラクション処理により内腔が保たれることが確認された(中央図)。

心筋シンチ

当院での心筋シンチの歴史は古く、大学病院に次いで早くから導入されてきましたが、機能は時代と共に進歩してきています。アプリケーションソフトがバージョンアップされ虚血範囲を可視化・スコア化、また、心臓CTとのフュージョン画像は、虚血枝をより分かりやすく表示できます(図4上)。他の心筋症に対して、BMIPP・MIBGの核種を用いています。トランスサイレチン型心アミロイドーシスの診断にPYPが有用とされ当院でも対応しています。

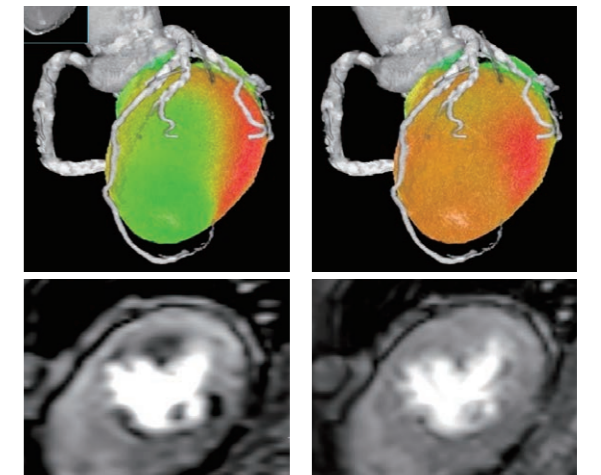


図4. 75歳、男性。糖尿病合併あり。無症候ながら、冠動脈の石灰化を指摘あり。心筋シンチと冠動脈CTのフュージョン画像にて、前壁中隔・前側壁の血流低下あり(上図)。パーフュージョンMRIでも、負荷時の血流欠損を認めた(下図)。

心臓MRI

心臓MRIが導入され、試行錯誤を重ねていますが、パーフュージョンMRI(図4下)や遅延造影の組み合わせで、虚血や心筋梗塞と他の心筋症との鑑別にも有用です。放射線被曝がない点では若年女性などへの応用も可能と考えます。非侵襲的な検査・診断力の向上に努め、迅速対応できるような職員一同取り組んでいます。

ペースメーカー治療

侵襲的治療としては、ペースメーカー植込み症例は、新病院へ移転してから、症例数が増えています(図5)。専門外来として、土曜日ペースメーカー外来も立ち上がりました。急患対応も行いながら質の高い循環器診療を心がけています。

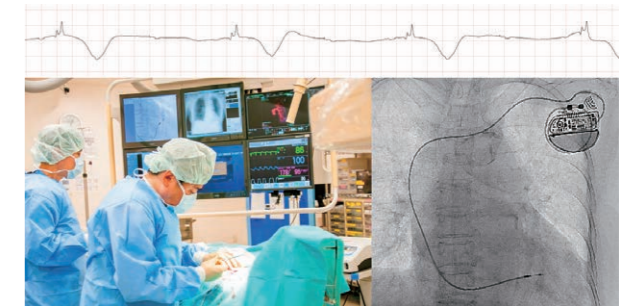


図5. 完全房室ブロックから心室頻拍を来たし一時ペースメーキングの上、ペースメーカー植込みとなった症例。

医療機関のみなさまへ

外科系病院として画像・病理を重んじる当院では、循環器内科も画像ツールを発展させてきました。心エコーに留まらず、心筋シンチや冠動脈CTも、早期に導入され、医師だけでなく、診療放射線技師・臨床検査技師も研鑽を積んできています。速やかに検査日程を組み、当日検査も可能になることを目指しています。ご紹介のほど、何卒よろしくお願い致します。

院長 濱崎 秀一

- 日本循環器学会 循環器専門医
- 日本心血管インターベンション治療学会名誉専門医
- 日本内科学会認定内科医
- 日本心臓病学会上級臨床医
- 難病指定医
- 医学博士

部長 志岐 健三郎

- 日本内科学会 総合内科専門医
- 日本循環器学会 循環器専門医
- 医学博士

部長 有馬 良一

- 日本内科学会認定内科医
- 日本循環器病学会 循環器専門医
- 日本心血管インターベンション治療学会 認定医

医師 松本 紀彰

- 日本内科学会
- 日本循環器学会

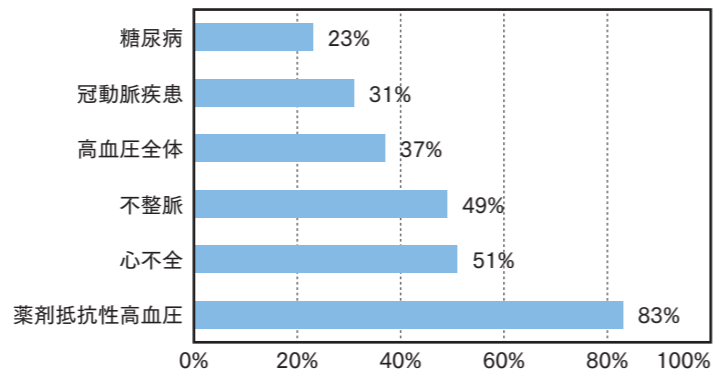
無呼吸・いびき外来

睡眠時無呼吸症候群(Sleep Apnea Syndrome: SAS)は睡眠呼吸障害の中で最も頻度が高く、睡眠障害の中でも頻度の高い病態のひとつです。SASに対する持続陽圧呼吸療法(continuous positive airway pressure ;CPAP)の在宅使用患者数は年々増加し、その患者数は50万人を超えようとしています。高血圧、糖尿病などの生活習慣病患者でその頻度はさらに高くなっています。現在の社会において生活習慣病患者の増加や、SAS関連の事故も発生していることから、その診療・加療・管理は社会的にも重要な課題となっています。

当院では、元々総合内科の一部として診察していたSASを、病院移転を機に“無呼吸・いびき外来”としてスタートさせました。移転後の1年半で50件の精密検査(PSG)を実施し、30人の患者へCPAPを新規導入しました。当院の無呼吸・いびき外来の特徴は、担当検査技師が初回診察時から帯同し、検査、CPAP導入、CPAPのフォロー外来全てに携わることで患者さまの声にいち早く対応できる体制をとっていることです。また、地域連携の一環として近隣の医療機関よりPSGの検査入院のみの紹介も受けています。

簡易検査を済まされている患者さまの紹介の場合、来院は検査入院時の一度で済む体制をとっていますので忙しい患者さまにもご好評いただいています。

■各疾患におけるSAS合併の割合



CPAP装置

地域の医療機関のみなさまへ

当院の無呼吸・いびき外来はスタートしたばかりですが、患者さまが徐々に増えてきています。肥満・日中の眠気・明け方の頭痛・高血圧などをお持ちの患者さまへ一度簡易検査をお勧めください。その後当院へ紹介いただけるとスムーズに精密検査・治療へ繋げることができます。また、患者さまの負担軽減のため、CPAPのフォローはかかりつけの先生にお願いし、何かありましたら当院で対応させていただきたいと考えております。

担当医師

救急・総合診療科 三宅 健治 外来日…毎週水曜午後(初診)

○日本外科学会認定医 ○日本医師会認定産業医 ○日本体育協会スポーツドクター

医療機関のみなさまへ

画像検査予約オンラインシステムのご案内

当院ではオンラインによる画像検査予約システム(TONARI)を導入しています。24時間受付対応のシステムで、パソコンやiPadのWebブラウザからいつでも画像検査のご予約が可能です。



予約画面

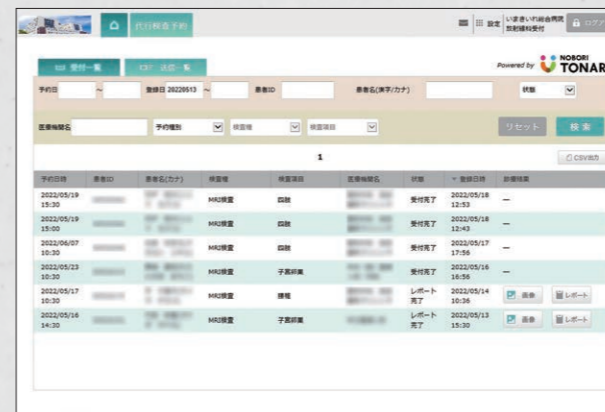


①予約サイトにアクセスし、画像検査の予約日を選択します。



②検査内容を選択します。CT検査、MRI検査、一般撮影、骨密度検査、RI検査のご予約が可能です。

レポート画面



DICOM画像・レポートはオンラインで参照・ダウンロードが可能です。

画像検査予約システム(TONARI)の詳細内容や導入をご検討くださる場合は、中央放射線課までご連絡ください。



ご連絡先 099-252-1090(病院代表)
中央放射線課

この予約システムは医療機関専用となっております。

「救急」「がん」「周産期」を柱として、

急性期医療で地域を支えます。



320列CT(Aquilion ONE / PRISM Edition)

昭利会理念
「協力・貢献・向上・教育」

1. 全職員の協力体制
2. 地域社会への貢献
3. 自己研鑽と向上心
4. 人材育成と教育



公益社団法人昭利会 IMAKIIRE GENERAL HOSPITAL
いまきいれ総合病院

〒890-0051 鹿児島市高麗町43番25号
TEL: 099-252-1090 FAX: 099-203-9119
<https://imakiire.jp/>



当日入院の
ご依頼(緊急)

医療機関専用緊急ダイヤル 救急患者のご紹介(24時間対応)

TEL: 099-203-9115

医療連携全般の
お問い合わせ

地域医療連携センター

TEL: 099-203-9110 FAX: 099-203-9101 月～金曜日 8:30～17:00 / 土曜日 8:30～12:00

翌日以降の
診療予約

外来予約センター 診療予約・予約変更

TEL: 099-203-9100 FAX: 099-203-9101 月～金曜日 9:00～17:00 / 土曜日 9:00～12:00

画像検査の
ご予約

画像予約センター

TEL: 099-203-9102 FAX: 099-203-9144 月～金曜日 9:00～17:00 / 第1・3土曜日 9:00～12:00



関連施設 上町いまきいれ病院

〒892-0854 鹿児島市長田町5番24号
TEL: 099-222-1800 FAX: 099-226-3366
<https://imakiire.jp/kanmachi/>



いまきいれ子ども発達支援センター

関連施設 まある

〒890-0054 鹿児島市荒田1丁目15-3
TEL: 099-202-0325 FAX: 099-202-0326

いまきいれ総合病院の
公式SNSもチェック! >>

